

新型コロナウイルス感染者の発生について

この度、本校生徒で新型コロナウイルス陽性患者1名が新たに判明しました。

当該生徒については、現在、入院療養を進めており病状も安定しております。また発症前の期間は週末を挟んだため登校しておらず、本校での濃厚接触者は1名で、すでにPCR検査の陰性が判明しています。

本校では引き続き保健所並びに学校医・産業医の先生方の監修・ご指導のもと、教育活動と感染予防の両立を図りながら、家庭内感染を含めた再発防止に努めていく所存ですので、何卒、ご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、緊急事態宣言は解除されましたが、引き続き感染予防対策は必要です。授業中は常にサーキュレーターを使用した十分な換気を心掛けてください。食事は黙食です。休日也不要不急の外出は控えましょう。本校生徒の皆さんも、新型コロナウイルスを決して他人事と考えず、今後も気を緩めることなく感染予防を継続してください。

最後に、感染者やそのご家族はもちろん、濃厚接触の皆さんを含めて、人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をいただきますように、併せてお願い申し上げます。

<概要説明>

*感染判明：2021年10月19日（火）

*感染生徒：1名

2021年10月20日

九州国際大学附属高等学校 校長 西元 孝幸